

新宿駅周辺地区協議会 第5回 都市マスを考える分科会 概要

場所 / 角筈地域センター7階会議室

日時 / 平成18年4月25日(火) 14:00 ~ 16:00

《出席者》 区民委員 6名、特別出張所 3名、区役所 2名、コンサル 2名

《内 容》

1. あいさつ

2. 「中間のまとめ」(案)の検討

《道路・交通》

- ・新宿区において「自転車と共存」は必須である。
- ・放置自転車禁止区域において、駐輪場がどこにあるかわからないことがある。
- ・回遊性を高める移動手段として、LRT(新型路面電車)や足こぎタクシー(cf.六本木)なども考えられる。(観光案内も兼ねて...)

《住環境・防災》

- ・電気だけでなく、多くの線が電柱に共架しており、建物の建替えなど動きの多いまちでの電線地中化はなかなか難しい。

《みどり・公園》

- ・新宿中央公園の「水の広場」にアクセスする横断歩道(地上レベルでのアプローチ)は有効。「車優先」から「人優先」のまち
- ・“水”という視点では、当地区も「玉川上水」「淀橋浄水場」「神田川」などがあげられる。

《都市アメニティ》

- ・当該地区の歴史は「近世」ではない。
- ・文化施設として、「紀ノ国屋ホール」もあげられるのでは。また、周辺も含めると「厚生年金会館」や「新宿文化センター」等との連携もある。
- ・歴史的資源として「熊野神社」も入れておくべき。

《バリアフリー》

- ・遊歩道は新宿駅南口まで伸びるとよい。

3. 「地区住民への中間報告」の実施に向けて

- * 「まちづくりオープンハウス」、「まちづくりミーティング」の実施概要の説明。

4. その他

- ・次回の分科会では、「中間のまとめ」のパネルサイズを準備して、確認してもらう。
- ・キャッチフレーズの宿題及び「中間のまとめ」に対する意見は、5/10(水)までに出張所へ提出する。